

乳がん検診に関する実態調査結果

健康局 がん・疾病対策課

調査の方法

- 平成29年3月、平成28年度の乳がん検診について、市町村(特別区を含む。)
(n=1741)に対してアンケート調査を実施。

調査の項目

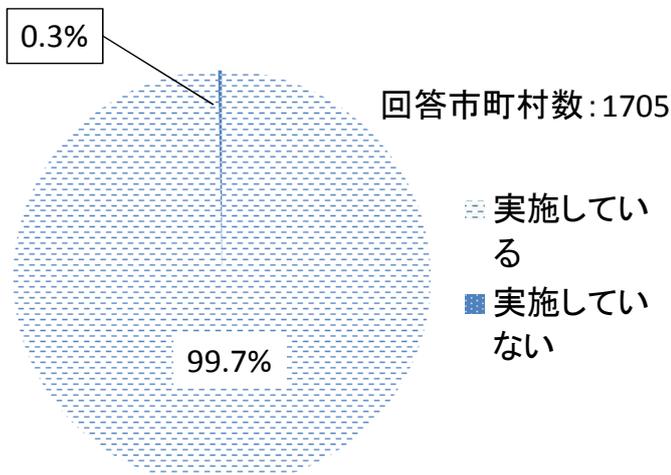
1. 乳がん検診において、マンモグラフィ(乳房エックス線検査)を実施しているか。
2. マンモグラフィによる受診者の乳房の構成について、検診実施機関から報告を受けているか。
3. マンモグラフィの乳房の構成を対象者に通知しているか。もしくは通知する予定があるか。
4. マンモグラフィの乳房の構成を対象者に通知している場合、高濃度乳房の方に対する通知の際に、その後受診者が取るべき対応について推奨していることはあるか。
5. 高濃度乳房の方に対する乳房の構成の通知の際に、その後受診者が取るべき対応について推奨していることがある場合、何を推奨しているか。

1

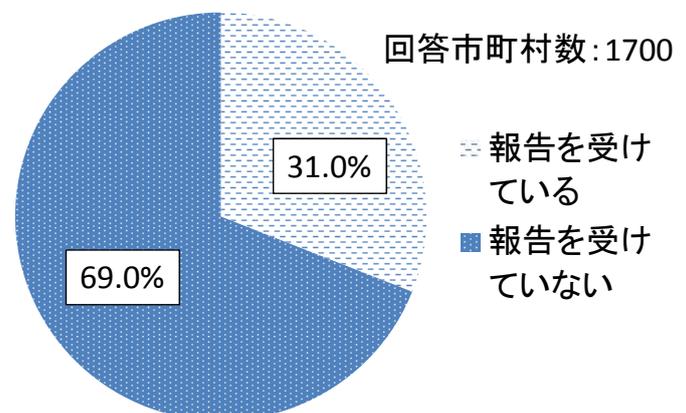
結果① 乳がん検診におけるマンモグラフィの実施

結果② 乳房の構成についての実施機関から市町村への報告

乳がん検診において、マンモグラフィを実施しているか。



マンモグラフィによる受診者の乳房の構成について、検診実施機関から報告を受けているか。

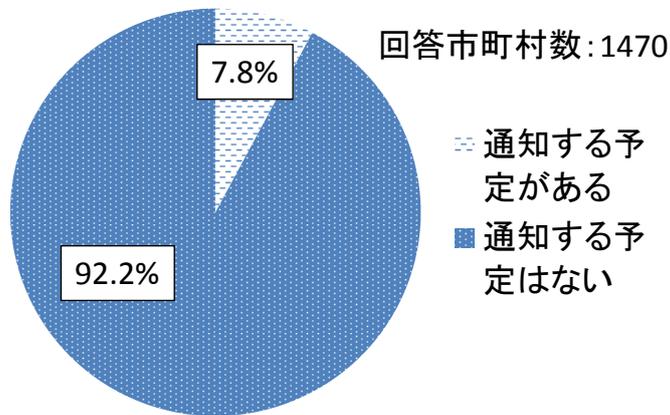
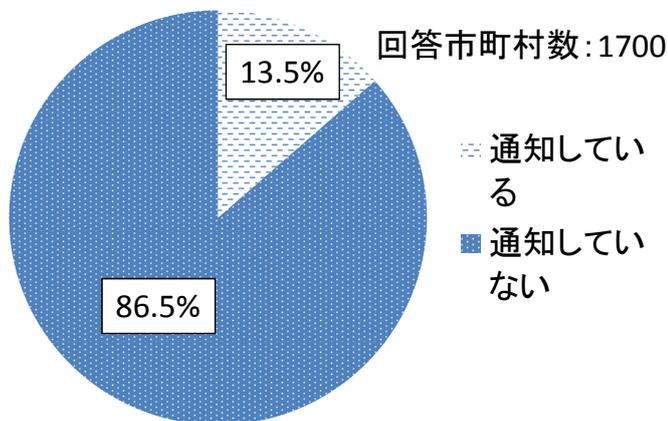


※ 個別検診のみ又は集団検診のみの報告を含む。
※ 個別の検診実施機関の判断による報告は含まない。

結果③ 乳房の構成の受診者に対する通知

マンモグラフィの乳房の構成を対象者に通知しているか。

マンモグラフィの乳房の構成を対象者に通知する予定があるか。(現在通知していない場合)

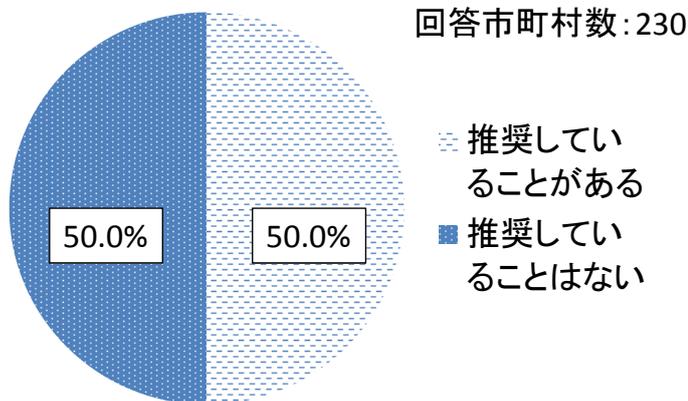


- ※ 個別検診のみ又は集団検診のみの通知を含む。
- ※ 高濃度乳房の方に対してのみの通知を含む。
- ※ 個別の検診実施機関の判断による通知は含まない。

結果④ その後の対応の推奨の有無 結果⑤ 推奨している内容

マンモグラフィの乳房の構成を対象者に通知している場合、高濃度乳房の方に対する通知の際に、その後受診者が取るべき対応について推奨していることはあるか。

高濃度乳房の方に対する乳房の構成の通知の際に、その後受診者が取るべき対応について推奨していることがある場合、何を推奨しているか。(複数回答可)



回答市町村数:115

推奨する内容	市町村数
超音波検査の受診 (次回検診時の受診を含む)	95
精密検査の受診	18
定期的な乳がん検診の受診	5
再検査の受診	4
自己触診の実施	3
症状を自覚した際の速やかな 医療機関の受診	3
視触診の受診	1
医療機関の受診	1